

# 田治島ビオトープはこんなところ

## 田治島ビオトープが目指すもの

田治島ビオトープは、福井市南東部にある田治島町の豊かなわき水と休耕田を利用して、多様な生き物を保全する場であり、地域住民の憩いの場となるように計画されました。

1. 自然を子ども達に伝え住民の心を一つにする。
2. 人が手を加えることで守られてきた里地里山に関心を持って携わり、自然からの恵みや癒しを享受する環境をつくる。
3. 住民が今後継続して維持管理できるように、無理無駄のない計画をたてる。

この3つを柱とした、失われゆく自然への、住民の自発的な保全活動を、上文殊地区の宝として保全していきます。

わき水を利用した池、そこから流れる水路を中心に、多くの生きものが集う自然環境の拠点を目指します。

## 田治島ビオトープの生き物

**魚介類:** メダカ・オイカワ・ヌマムツ・ヤリタナゴ  
ギンブナ・カワニナ・ホクリクヨコエビ・ミナミヌマエビ

**水生昆虫:** マツモムシ・ツブゲンゴロウ・モンキマメゲンゴロウ・ヒメガムシ・コガシラミズムシ・ヤゴ類

**陸上昆虫:** オオフタカゲロウ・オナシカワゲラ・ヤスマツアメンボ・アメンボ・オオシオカラトンボ・シオカラトンボ・ハグロトンボ  
クロスジギンヤンマ・ウスバキトンボ  
オニヤンマ・オオルリボシヤンマ・ショウジョウトンボ・ノシメトンボ・キアゲハ  
ゲンジボタル・ヘイケボタル

**両生類:** トノサマガエル・アズマヒキガエル

**植物:** ヨシ・ヤマボウシ・タラノキ・ヤマザクラ  
ミカン・ウメ・モモ・クワ・ビワ・キイチゴ  
クリ・アンズ・ナツメ・サツキ・ツツジ  
ネコヤナギ・アジサイ・スイセン

## 地域みんなで守り育てよう！！

田治島ビオトープは、平成14年地域の有志の方々による「メダカの会」発足と同時に、将来へ向けての計画が始まりました。会員は現在22名、地域のリーダーとして、環境活動に率先して取り組んでいます。



上: ビオトープでの生き物調査  
右: 上文殊小学校の活動



▲ 東大寺お米送りの田植え



▲ 東大寺お米送りの高さかけ



▲ 水路の生きもの調査



▲ 田んぼの生きもの調査

また、近隣の上文殊小学校は東大寺お米送りに田植えから参加し、地域の文化や伝統の継承に取り組んでいます。田治島ビオトープに関しても、平成18年度に5年生が班に分かれ、実際に現地を散策し、おもいおもいのビオトープの設計図を制作しました。それ以後も学校の活動として、各学年が生きもの調査に訪れ、生き物の生息状態を観察しています。

この田治島ビオトープには、豊かな自然だけではなく、地域の歴史に縁ある「朝倉街道」や「東大寺のハス」があります。農業と伝統・文化と生き物が共存する地域の宝として、みんなで守り育てます。

～メダカの里～

た じ し ま

田 治 島

ビオトープ



足羽川堰堤土地改良区連合



田舎鳥ビオトープは、休耕田を利用して、農と生きものの共生を自覚しています。地域のみなさんの力で守られているシンボルであり「お宝」です。ここには歴史の話や生きもののお話がたくさんあるんだよ。

### あさくら 朝倉街道について

朝倉街道は、戦国大名朝倉氏が本拠・一乗谷への主要道として、鯖波(旧南条町)から丸岡まで、北陸街道の東側に平行するかたちで整備され、経済的にも重要な街道でした。その道筋についてはいくつかの説があります。

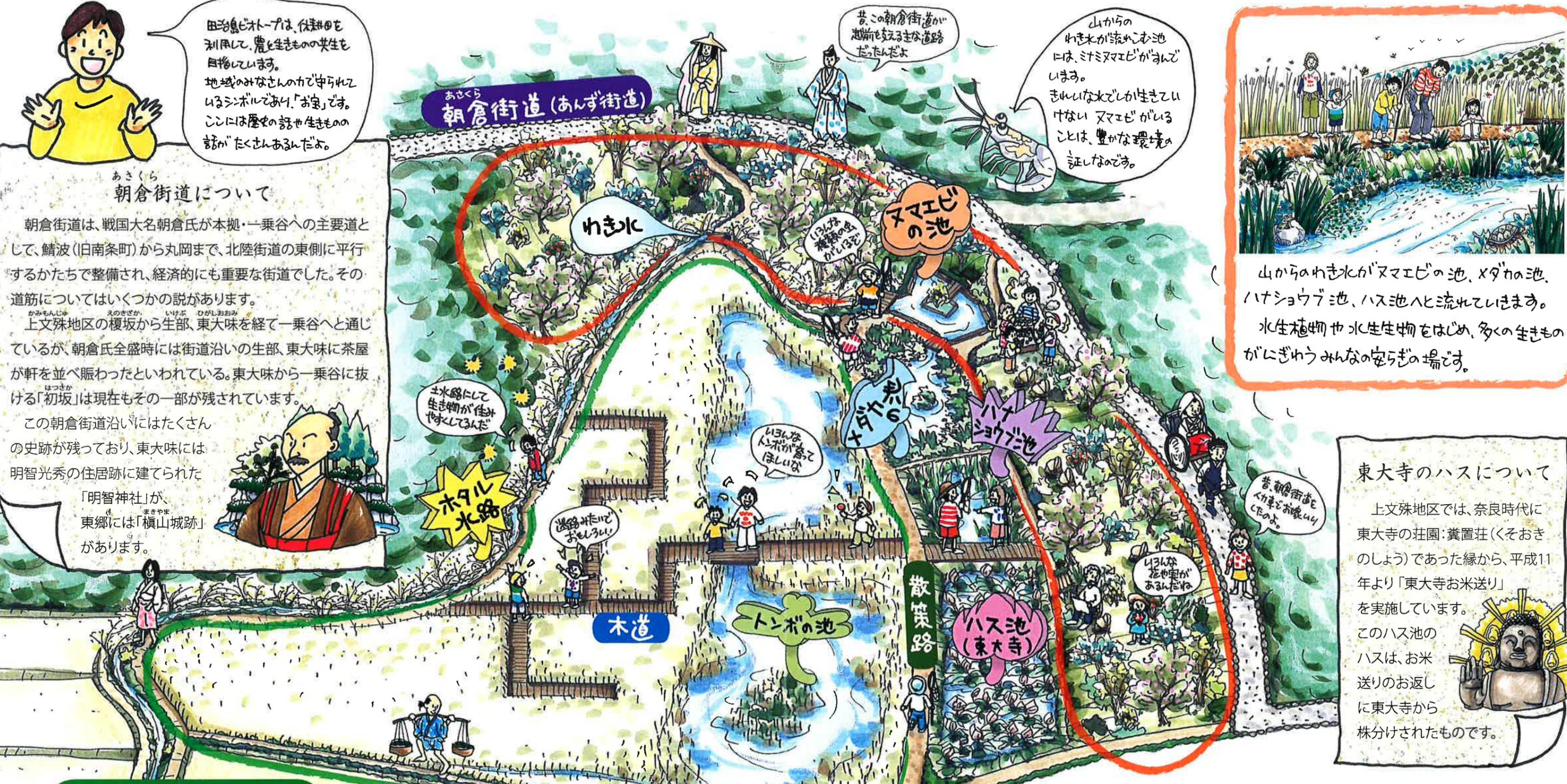
上文殊地区の榎坂から生部、東大味を経て一乗谷へと通じているが、朝倉氏全盛時には街道沿いの生部、東大味に茶屋が軒を並べ賑わったといわれている。東大味から一乗谷に抜ける「初坂」は現在もその一部が残されています。

この朝倉街道沿いにはたくさんの史跡が残っており、東大味には明智光秀の住居跡に建てられた

「明智神社」が、東郷には「横山城跡」があります。



### あさくら 朝倉街道(あさくら街道)



昔この朝倉街道が、通商も交る主な道路だったんだよ

山からのわき水が流れる池には、ミミヌマエビがすんでいます。きれいな水でしか生きていけないヌマエビがいることは、豊かな環境の証しなのだよ。

わき水

ヌマエビの池

トシボの池

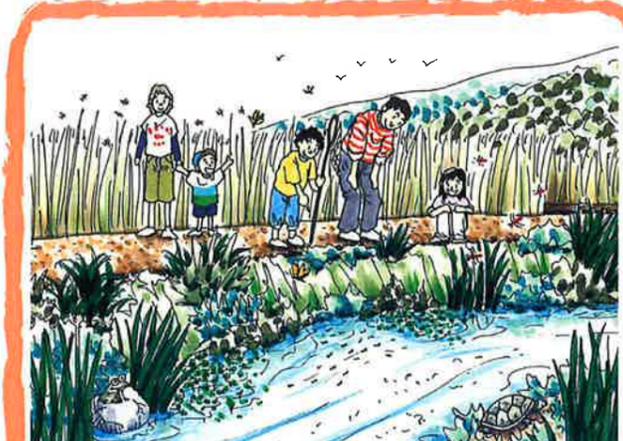
ハス池(東大寺)

ホタル水路

木道

散策路

駐車場



山からのわき水がヌマエビの池、ヌマエビの池、ハナショウブ池、ハス池へと流れていきます。水生植物や水生生物をはじめ、多くの生きものがにぎわうみんなの憩いの場です。

### 東大寺のハスについて

上文殊地区では、奈良時代に東大寺の荘園・糞置荘(くそおきのしょう)であった縁から、平成11年より「東大寺お米送り」を実施しています。このハス池のハスは、お米送りのお返しに東大寺から株分けされたものです。



### ヨシ群落と水辺



もともと休耕田に自生していたヨシを誘引して、ヨシ群落の中の様子を木道から観察できます。また、湿地を保全するために水を通し、多様な水辺も形成しています。

ヨシで風車をつくったり、いろいろな遊びをしてみてください



いろいろな花や実がなるから、いっしょに行こうよ



### にぎわいの杜

地域のお年寄り、若者、子ども、大勢の人たちにより、様々な花や実のなる木が植えられています。さらに、四季おりおりの花が咲き、実がなり、鳥や虫が集まり、木陰が人の集いの場となる、にぎわいの杜を目指します。

